



奈良県感染症情報

令和6年第14週(4月1日～4月7日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 3月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	5.24	(4.69)	➔	➔	➡	⬆
2	感染性胃腸炎	3.76	(4.91)	➡	➡	➡	➡
3	RSウイルス感染症	2.91	(3.38)	⬆	⬆	⬆	⬆
4	インフルエンザ	2.07	(3.98)	➡	➡	➡	➡
5	A群溶連菌咽頭炎	2.06	(2.26)	➔	➡	➔	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**➡**やや増加、**➔**横ばい、**➡**やや減少、**⬆**減少

◆ 県内概況 ◆

新型コロナウイルス感染症は第6週から減少傾向にあったものの、今週の定点当たり報告数は5.24で前週よりも増加しており、注意が必要です。換気・消毒・人との距離の確保及びマスクの着用といった感染予防対策を心がけ、体調を整えるようにしましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3.76です。下痢や嘔吐の症状がひどい場合には、脱水症状を起こすことがあります。また乳幼児や高齢者は、おう吐物を気道内に吸い込むことによる肺炎や窒息にも注意してください。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2.91です。RSウイルスに感染すると2～8日の潜伏期間を経て発熱や鼻水などの症状が数日続きます。多くは軽症で自然軽快しますが、重症化すると気管支炎や肺炎の兆候が見られ、中には呼吸困難を起こして入院することもあります。感染によって重症化するリスクの高い基礎疾患を有する小児や高齢者、生後6か月以内の乳児への感染には、特に注意が必要です。

◆ 小児科外来情報 ◆

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザ、COVID-19が減少している。

RSウイルス感染症とウイルス性と思われる感染性胃腸炎が増加しているものの、全体の受診数は減少している。

幼児での発熱と咳にはマイコプラズマ気管支炎があった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19、インフルエンザともにかなりの減少。

A群溶血性連鎖球菌が増加。咽頭痛とかなりの高熱。

hMP陽性例もあった。RSは減少。

感染性腸炎も減少したが少しずつ持続。手足口病も見られた。

(特殊な経過の症例の報告)

手足口病様水泡・丘疹の経過後に紫斑に移行しS-H紫斑病との経過となり、

その後弟がA群溶血性連鎖球菌陽性＋手足口病となった例があった。

姉がIgA腎症で入院したので経過により特記すべき事項あれば継続して報告する。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザは減少。COVID-19は横ばい。アデノウイルス咽頭炎や溶連菌感染症の流行は続くも減少傾向あり。ウイルス性胃腸炎の流行は続いている。

感染対策のポイント

感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。
高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化するおそれがあります。
感染対策として「マスクの着用を含めた咳エチケット」や「手洗い(手指消毒)」、「換気」等が効果的です。



咳エチケット



マスク着用



手洗い



換気

出典:厚生労働省 HP

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 14 週 4 月 1 日 ~ 4 月 7 日

保健所別報告数	北部		中部		南部	
	奈良県	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ	55	14	11	10	6	
インフルエンザ	114 (2.07)	23 (1.64)	24 (1.71)	26 (2.36)	36 (3.60)	5 (0.83)
新型コロナウイルス感染症	288 (5.24)	57 (4.07)	63 (4.50)	51 (4.64)	69 (6.90)	48 (8.00)
小児科定点数	34	9	9	7	6	3
RSウイルス感染症	99 (2.91)	10 (1.11)	15 (1.67)	34 (4.86)	39 (6.50)	1 (0.33)
咽頭結膜熱	23 (0.68)	9 (1.00)	1 (0.11)	2 (0.29)	8 (1.33)	3 (1.00)
A群溶連菌咽頭炎	70 (2.06)	8 (0.89)	10 (1.11)	12 (1.71)	38 (6.33)	2 (0.67)
感染性胃腸炎	128 (3.76)	24 (2.67)	37 (4.11)	26 (3.71)	31 (5.17)	10 (3.33)
水痘						
手足口病	18 (0.53)	3 (0.33)	8 (0.89)	5 (0.71)	2 (0.33)	
伝染性紅斑						
突発性発しん	3 (0.09)		2 (0.22)	1 (0.14)		
ヘルパンギーナ	1 (0.03)		1 (0.11)			
流行性耳下腺炎						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎	1 (0.10)		1 (0.33)			
流行性角結膜炎	3 (0.30)	1 (0.33)		2 (1.00)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎						
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市2、郡山5、中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2件(奈良市1、郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒3件(奈良市1、郡山1、中和1)

※第12週で報告のあった「麻しん(奈良市1)」は検査で陰性となり、取り下げられました。

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	29
---------	---	--------------	----

❖ 第14週のトピックス ❖

新型コロナウイルス感染症サーベイランス速報・週報：発生動向の状況把握(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/12015-covid19-surveillance-report.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

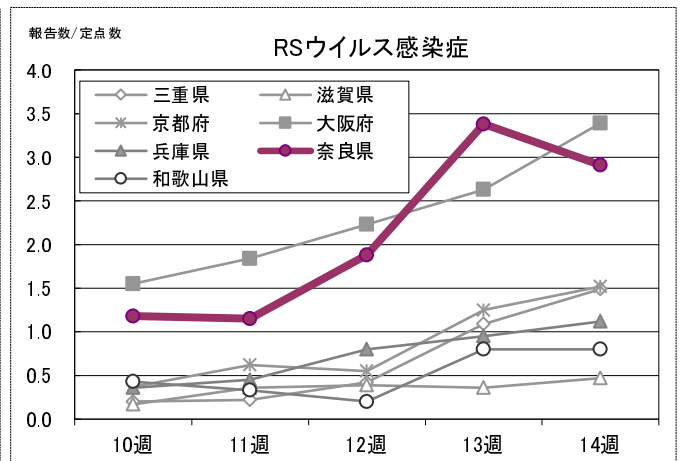
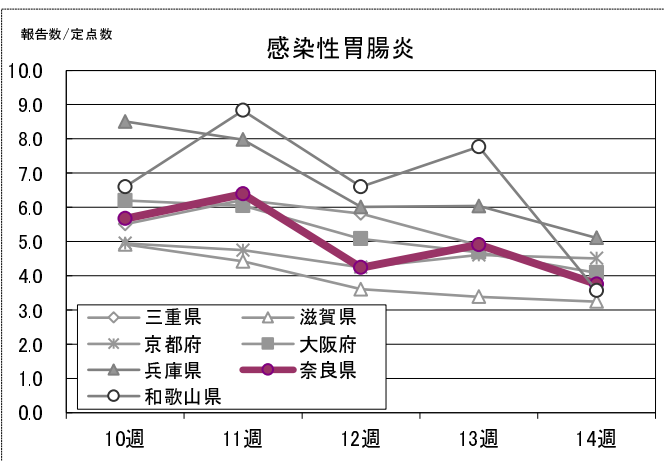
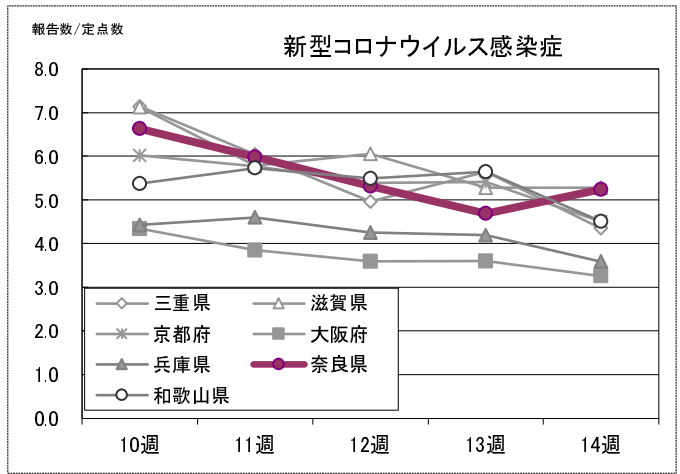
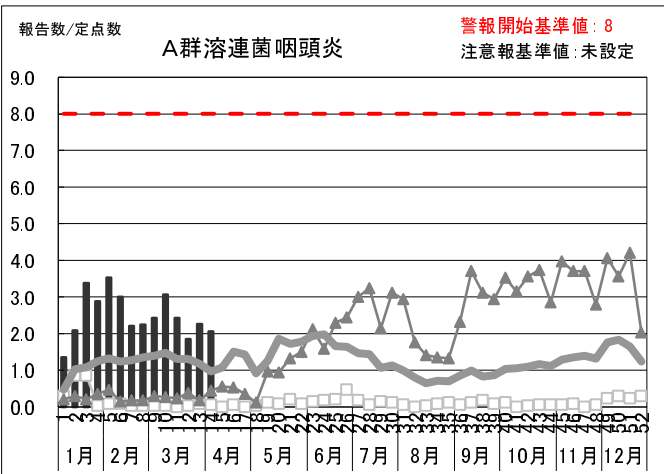
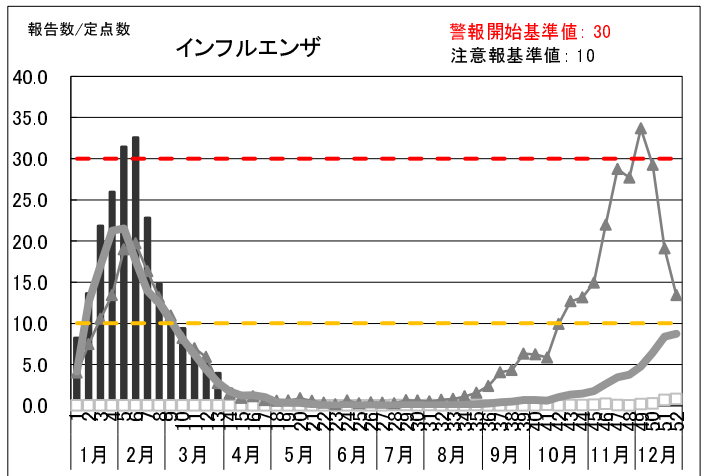
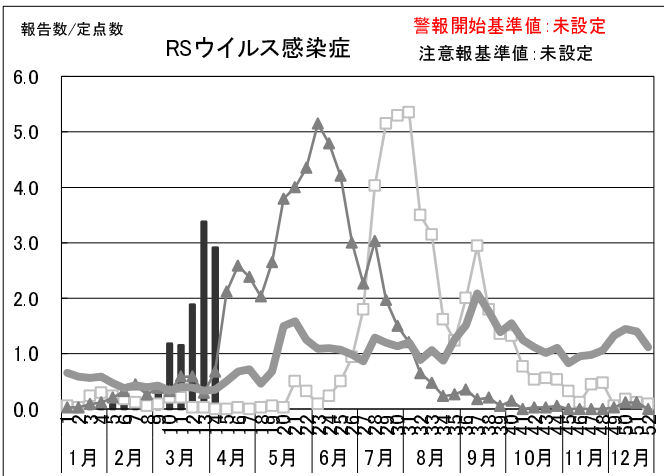
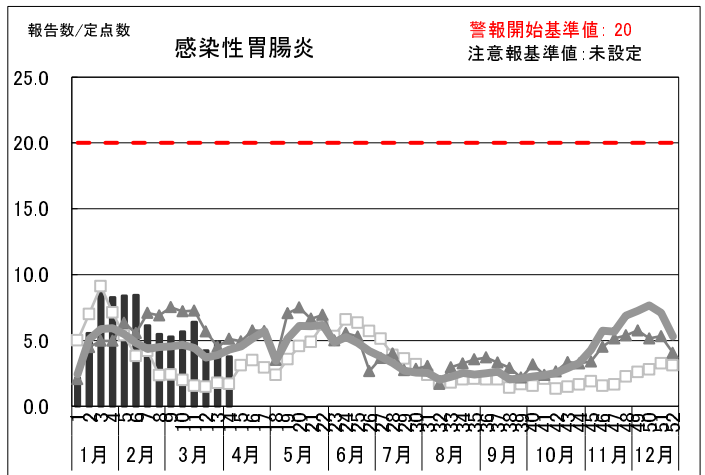
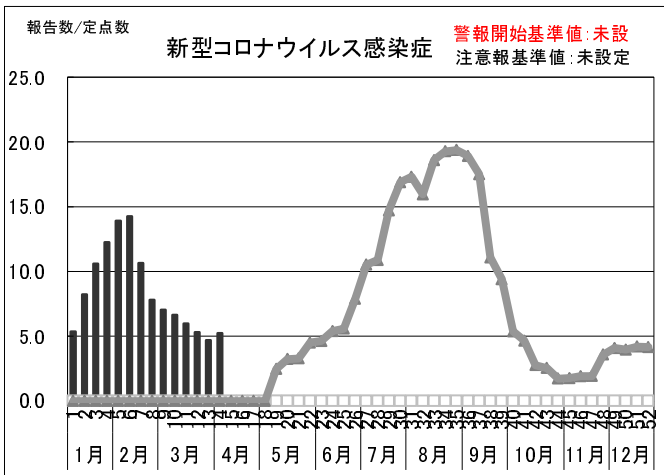
上段：報告数
(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男		1		3	2	4	4	8	4	3	2	2	12	2	4	7	3	1	1		64	6126	
	女			3	1	1	6	1	5	7			4	5	3	8	2	1	1	2	1	50	5317	
新型コロナウイルス感染症	男	3	5	4	5	3	3	2	3	2	2		12	4	15	8	10	19	12	15	8	135	3026	
	女		3	4	2	2	2	3	2	2	2		5	6	15	25	21	18	15	20	8	153	3422	
RSウイルス感染症	男	5	5	15	9	7	2															43	201	
	女	6	3	22	11	7	4	3														56	184	
咽頭結膜熱	男		2	4	3	1		3			1			1	1							16	214	
	女			1	2		2	1		1												7	186	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	3	4	6	7	5	5	4	1	6		1							43	664	
	女			4	2	1	4	3	1	5	2	1	3		1							27	506	
感染性胃腸炎	男	1		11	11	7	10	3	6	7	2	1	7		4							70	1509	
	女		2	11	6	6	8	2	10	2	3	3	1		4							58	1305	
水痘	男																						26	
	女																						19	
手足口病	男			1	2	7		1														11	96	
	女		1	4			1	1														7	81	
伝染性紅斑	男																							
	女																							
突発性発しん	男			1	1		1															3	50	
	女																						38	
ヘルパンギーナ	男							1														1	4	
	女																						8	
流行性耳下腺炎	男																						3	
	女																						2	
急性出血性結膜炎	男																					1	1	
	女															1						1	39	
流行性角結膜炎	男								1													2	40	
	女															1	1							
細菌性髄膜炎	男																						3	
	女																							
無菌性髄膜炎	男																							
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																						3	
	女																						2	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 3 月

性感染症定点数	北部			中部		南部	上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																	累計は、2024年1月からの累計		
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	15 (1.36)	2 (0.67)	7 (2.33)		6 (2.00)	...	男							4	1	1								6	26	
						...	女							4	3	2								9	29	
性器ヘルペス	3 (0.27)	1 (0.33)			2 (0.67)	...	男									1							1	3		
						...	女											1					2	9		
尖圭コンジローマ	4 (0.36)		3 (1.00)		1 (0.33)	...	男										1						1	3		
						...	女						2				1						3	5		
淋菌感染症	2 (0.18)		2 (0.67)			...	男							1							1		2	15		
						...	女																2	2		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	30 (5.00)	4 (4.00)	13 (6.50)	6 (6.00)	7 (7.00)		男										1					1	15	16	56	
							女	1								1		1					1	10	14	34
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)	2 (2.00)	1 (0.50)				男			1														2	7	
							女	1																1	4	
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																		1	
							女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖

全て報告数 R6 (黒棒) R5 (黒三角) R4 (白四角)

